

2020年 令和2年度二学期始業式 校長式辞「7つの学びを！」

○例年になく短い夏休みが終わりました。例年になく早い二学期が今日から始まります。

○見えないウイルスとの闘い。自然の猛威との闘い。世界、日本、熊本で、今までになく生活のしかたを模索する現状です。しかし君たちは凄いです。この現状を冷静に受け止めています。しっかり先にある希望を見据えて努力しています。

○今、私たちは、新型コロナウイルスに感染した人たちに、感染した人の治療に全力を注ぐ医療関係者の人たちに、豪雨災害の被災者の人たちに、豪雨災害の復興を支援する全ての人たちに、思いを寄せ、寄り添う気持ちを持ちましょう。

○そして、自分の「できること」と「やるべきこと」を自覚認識して「新しい付加価値を生み出す」工夫努力をしましょう。それが、これからの私たちの使命です。

○そのために、君たちの二学期は、友だちと先生と共に、

「城北の進化する『7つの学び』」を理解し合って欲しいです。

「7つの学び」を語り合って欲しいです。

「7つの学び」を体感し合って欲しいです。

「7つの学び」を実行し合って欲しいです。

「7つの学び」をOutputし合って欲しいです。

○この『7つの学び』は、君たちが、これからの未来を生き抜く力になります。

君たちが誇れる城北高校の教育です。

2020年令和2年8月20日 校長 竹原英治

城北高等学校 建学の精神 人間をつくる



今年度、城北の進化

『7つの学び』

を推進します

未来創造 城北(ここ)から発信

坂の上の希望 ～未来を生き抜く力を探究する～



普通科（普通コース・特進コース・スポーツ科学コース）、調理科、医療福祉科、看護科・看護専攻科

学び1 「ダイバーシティ（多様性）を尊重する教育実践」

城北高校は生徒一人一人の多様な教育的ニーズに応える環境を整え、一人一人を認め合うことを学びます。だから「思いやり」あふれる優しい雰囲気のある学校です。

学び2 「論語の仁と徳『お先にどうぞ』が言える」

人が喜ぶために力を尽くし、それを幸せと感じる人間になるために論語の心とアンパンマンの精神を学びます。

学び3 「授業命 ICTで学びの進化を」

情報活用能力を向上させ、AIと共に社会を築くことを考えます。1時間1時間の真剣勝負の授業の中にタブレット端末も使用し、生徒たちが未来を生きるヒントを学びます。

学び4 「本を語る ビブリオバトル（知的書評合戦）」

読書をすればするほど考える力が身につきます。そして「読んだ本を人に語る」ときに読解力が身につくのです。「本を語る学校」は読解力を育みます。

学び5 「ディスカッション力・プレゼン力を育む」

先生や人の話を聞いたり、本や新聞を読んだり、テレビやインターネットなどを観たりすることで自分の考えを持ちます（インプット）。その考えをきちんと人に伝える力や表現する力（アウトプット）を身につけます。

学び6 「山鹿学（地域活性化プロジェクト）と希望手帳」

全国や全世界に誇れるこの山鹿を更に探究し、山鹿を元気にする原動力になることを考えます。また、城北高校では全校生徒がオリジナルの「希望手帳」でセルフマネジメント力を身につけます。

学び7 「SDGs (Sustainable Development Goals) ～国連が決議した持続可能な開発目標～

「持続可能な社会や地球」を考える高校生であるように、校内外で様々な活動を行い、未来の社会の担い手としての視点と行動力を身につけます。

